

平成27年度

第1回定期監査
結果報告書

(平成27年11月執行分)

御殿場市監査委員

27御監第269号
平成27年12月25日

御殿場市長 若林洋平様

御殿場市監査委員 鈴木 健
御殿場市監査委員 稲葉元也

定期監査の結果について(報告)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、平成27年度第1回定期監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により次のとおり報告します。

平成27年度第1回定期監査結果報告書

第1 監査の対象

教育委員会教育部	教育総務課、学校教育課、社会教育課、学校給食課 玉穂小学校、印野小学校、高根小学校(上小林分校を含む) 原里西幼稚園、森之腰幼稚園
健康福祉部	高根第一保育園、高根第二保育園、印野こども園

第2 監査の期間

平成27年10月30日から11月27日まで

第3 監査の範囲

平成27年4月1日から9月30日までの財務に関する事務事業の執行状況

第4 監査の方法

提出された監査書類による説明聴取及び関係諸帳簿の照合と施設の管理状況の実査

第5 監査の結果

監査の対象となった事務事業の予算執行及び会計事務処理は適正に執行されており、施設等の管理状況についても概ね適正であった。

法令、条例、規則等に違反している事項、又は経済性、有効性の観点から改善を要する事項など、特に指摘すべき事項は見受けられなかった。軽微な指導事項については、その都度関係職員に対して改善を求めた。

所管毎の監査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は99.95%～99.99%の場合99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの
- 5 歳出予算執行状況は、人件費を除いた数値である。

教育委員会教育部

1 監査の対象

教育総務課、学校教育課、社会教育課、学校給食課

2 監査の結果

監査した結果、財務に関する事務の執行は適正かつ効率的に執行されているものと認められた。指摘事項、指導事項はなかった。

教育総務課

当課は、課長以下 12 人(うち臨時職員 1 人)で、庶務スタッフ、施設スタッフにより組織されている。

(1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・教育委員会に関すること
- ・学校の会計管理及び備品検査
- ・学校施設維持管理事業（施設維持管理に伴う調査、修繕ほか）
- ・学校施設整備事業（校舎耐震補強事業、環境整備事業、校舎改築事業ほか）
- ・一般・教材備品整備事業
- ・育英奨学金貸付事業

(2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
分 担 金 及 び 負 担 金	600,000	0	0	0	0.0	—
国 庫 支 出 金	70,726,000	0	0	0	0.0	—
県 支 出 金	270,000	0	0	0	0.0	—
繰 入 金	332,674,000	94,685,428	79,669,360	15,016,068	23.9	84.1
諸 収 入	9,816,000	10,446,807	11,081,807	△ 635,000	112.9	106.1
市 債	254,800,000	0	0	0	0.0	—

収入済額の主なものは、玉穂財産区特別会計繰入金 29,450 千円(玉穂地区屋内運動場建設外構工事、教育振興会事業ほか)、原里財産区特別会計繰入金 16,697 千円(教育振興会事業ほか)、御殿場財産区特別会計繰入金 12,562 千円(教育振興会事業ほか)、高根財産区特別会計繰入金 11,743 千円(教育振興会事業ほか)、印野財産区特別会計繰入金 9,217 千円(印野小学校記念館・資料館改修工事ほか)である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	支 出 率
教 育 委 員 会 費	473,000	313,920	159,080	66.4
事 務 局 費	68,422,000	59,969,896	8,452,104	87.6
学 校 管 理 費 (小 学 校 費)	609,814,000	171,509,231	438,304,769	28.1
教 育 振 興 費 (小 学 校 費)	90,350,000	39,817,396	50,532,604	44.1
印野小学校校舎改築事業費	29,350,000	6,890,260	22,459,740	23.5
学 校 管 理 費 (中 学 校 費)	208,675,000	47,687,031	160,987,969	22.9
教 育 振 興 費 (中 学 校 費)	63,462,000	24,786,537	38,675,463	39.1
幼 稚 園 費	165,955,000	64,375,116	101,579,884	38.8

※人件費を除く

事業別の執行状況は、施設管理費(小学校費－学校管理費)(予算現額 158,510 千円、支出済額 58,786 千円、支出率 37.1%)、施設整備費(小学校費－学校管理費)(予算現額 385,673 千円、支出済額 86,736 千円、支出率 22.5%)、教材整備費(小学校費－教育振興費)(予算現額 90,350 千円、支出済額 39,817 千円、支出率 44.1%)、施設管理費(中学校費－学校管理費)(予算現額 83,303 千円、支出済額 29,174 千円、支出率 35.0%)、施設整備費(中学校費－学校管理費)(予算現額 89,025 千円、支出済額 2,442 千円、支出率 2.7%)、幼稚園運営経費(予算現額 165,955 千円、支出済額 64,375 千円、支出率 38.8%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、施設整備費(小学校費－学校管理費)の工事請負費 235,745 千円、施設整備費(中学校費－学校管理費)の工事請負費 74,000 千円、幼稚園運営経費の賃金 87,729 千円である。

(3)前渡資金出納状況

前渡資金について通帳、関係帳簿等を照合した結果、計数は一致し適正に処理されていた。
前渡資金の出納状況は、次のとおりである。

(単位:円)

区 分	前 渡 資 金 額	精 算 額	未 精 算 額
教 育 委 員 長 交 際 費	30,000	5,000	25,000
小 学 校 長 交 際 費	30,000	0	30,000
中 学 校 長 交 際 費	15,000	10,000	5,000

(4)意見・要望事項

- ア 予算の縮減もあり困難もあるかとは思いますが、児童・生徒の安全を確保するため、引き続き施設等の適切な整備、維持管理に努められたい。
- イ 事業の執行にあたり、財産区及び地元法人等に多大なご協力を頂いているが、その有無により教育環境に地域的格差が生じないよう、引き続き平準化に努められたい。

学校教育課

当課は、課長以下 9 人で、教育指導スタッフにより組織されている。また、臨時職員として各種相談員、専門別補助者、講師、事務補助等を 57 人配置している。

(1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・健康管理事業（児童、生徒、園児及び教職員の健康診断事業ほか）
- ・学校教育支援事業（教育相談事業、外国人児童生徒適応指導事業、学校教育充実事業、特別支援教育推進事業、発達障害児支援事業、教育指導センター事業ほか）
- ・外国人英語指導者配置事業
- ・多人数学級支援事業
- ・教育指導補助事業

(2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
分担金及び負担金	53,000	0	0	0	0.0	—
国庫支出金	1,310,000	0	0	0	0.0	—
繰入金	26,906,000	23,856,000	23,856,000	0	88.7	100.0
諸収入	3,888,000	3,948,720	3,948,720	0	101.6	100.0

収入済額の主なものは、御殿場財産区特別会計繰入金 5,251 千円(外国人英語指導者配置事業)、玉穂財産区特別会計繰入金 5,121 千円(外国人英語指導者配置事業)、印野財産区特別会計繰入金 5,004 千円(外国人英語指導者配置事業)、高根財産区特別会計繰入金 5,004 千円(外国人英語指導者配置事業)、日本スポーツ振興センター共済掛金 3,949 千円、原里財産区特別会計繰入金 3,476 千円(外国人英語指導者配置事業)である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
教育指導費	214,039,000	92,999,333	121,039,667	43.4
教育振興費(小学校費)	15,982,000	3,618,345	12,363,655	22.6
教育振興費(中学校費)	18,608,000	7,971,510	10,636,490	42.8

※人件費を除く

事業別の執行状況は、健康管理事業(予算現額 30,384 千円、支出済額 17,566 千円、支出率 57.8%)、学校教育支援事業(予算現額 115,337 千円、支出済額 50,602 千円、支出率 43.9%)、外国人英語指導者配置事業(予算現額 40,695 千円、支出済額 16,956 千円、支出率 41.7%)、小学校扶助費(予算現額 15,982 千円、支出済額 3,618 千円、支出率 22.6%)、中学校扶助費(予算現額 18,608 千円、支出済額 7,972 千円、支出率 42.8%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、学校教育支援事業の賃金 56,744 千円、外国人英語指導者配置事業の委託料 23,739 千円、小学校扶助費の扶助費 12,364 千円、中学校扶助費の扶助費 10,636 千円である。

(3) 意見・要望事項

- ア 教育環境が急速に変化・複雑化する中で、魅力ある学びづくりの推進に努力されている。教育現場の実情を的確に把握するとともに、教職員からの要望に応えることができるよう、引き続き人的確保と教育指導に努められたい。
- イ 平成 26 年度から学校教育課内に設置された「教育指導センター」の教育指導員による指導、支援により、教職員の授業力や指導力、本市の教育力向上にさらなる効果的な役割を果たすことを期待する。
- ウ 国や県からの調査依頼が多く、雑務で生徒と向き合う時間が少なくなっているという現状に加え、当然のことながら教育現場は多岐にわたっている。いじめ問題については、いじめはあるという観点からの早期発見、早期対応を目指している。発達障害児支援事業、不登校、インクルーシブ教育などおきざりになる可能性が懸念される。スクールソーシャルワーカーや相談員の需要がますます増大する。どの場所でよりよい教育を受けることができるか、専門的な知識と経験により児童生徒を導いていただけることを期待する。

社会教育課

当課は、課長以下 17 人(うち休職者 1 人、社会教育指導員 5 人、臨時職員 3 人)で、社会教育スタッフ、図書館により組織されている。

(1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・生涯学習推進事業 (生涯学習活動事業、家庭教育支援事業、団体育成事業)
- ・地域づくり活動事業 (地域づくり事業、地域づくり活動推進事業)
- ・青少年教育事業 (青少年活動事業、青少年団体育成事業ほか)
- ・青少年対策事業 (青少年健全育成事業、放課後子ども教室推進事業ほか)
- ・青少年広場整備事業 (旧青少年会館跡地を青少年広場として整備する)
- ・勝間田清一伝編纂事業 (勝間田清一伝発刊に向けた編纂事業)
- ・文化財事業 (文化財保護・活用事業ほか)
- ・図書館運営事業 (図書整備事業、ブックスタート事業、子ども読書活動推進事業ほか)

(2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
国庫支出金	119,416,000	0	0	0	0.0	—
県支出金	2,230,000	135,456	135,456	0	6.1	100.0
寄附金	1,100,000	1,100,000	1,100,000	0	100.0	100.0
繰入金	148,432,000	88,438,893	88,438,893	0	59.6	100.0
諸収入	440,000	220,370	158,370	62,000	36.0	71.9

収入済額の主なものは、原里財産区特別会計繰入金 27,214 千円(原里地区地域づくり事業ほか)、御殿場財産区特別会計繰入金 24,187 千円(御殿場地区地域づくり事業ほか)、高根財産区特別会計繰入金 22,157 千円(高根地区地域づくり事業ほか)である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
財産管理費	100,000	0	100,000	0.0
社会教育総務費	280,566,000	118,581,501	161,984,499	42.3
文化財費	10,870,000	3,414,542	7,455,458	31.4
図書館費	91,903,000	33,658,164	58,244,836	36.6

※人件費を除く

事業別の執行状況は、地域づくり活動事業(予算現額 68,237 千円、支出済額 68,170 千円、支出率 99.9%)、青少年広場整備事業(予算現額 190,226 千円、支出済額 31,633 千円、支出率 16.6%)、勝間田清一伝編纂事業(予算現額 9,000 千円、支出済額 9,000 千円、支出率 100.0%)、図書館運営事業(予算現額 69,099 千円、支出済額 27,635 千円、支出率 40.0%)、施設管理費(図書館費)(予算現額 21,834 千円、支出済額 5,542 千円、支出率 25.4%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、青少年広場整備事業の工事請負費 157,139 千円、図書館運営事業の委託料 25,071 千円、備品購入費 8,933 千円、施設管理費(図書館費)の委託料 5,762 千円である。

(3) 図書館及び移動図書館車の利用状況

図書館(本館・地区図書館)及び移動図書館車の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人・冊)

区 分		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
入館者数	本館	146,028	262,618	265,387	269,705	243,234
利用者数	本館	52,863	100,574	100,770	105,003	108,534
	地区図書館	2,084	3,966	4,252	4,265	5,022
	移動図書館車	1,505	3,767	3,981	4,897	4,980
	合 計	56,452	108,307	109,003	114,165	118,536
貸出件数	本館	264,179	502,619	500,576	514,666	508,922
	地区図書館	9,405	17,743	19,210	20,213	23,620
	移動図書館車	10,478	27,253	28,724	32,971	31,627
	合 計	284,062	547,615	548,510	567,850	564,169

※平成 27 年度は 9 月末日までの数値

(4) 意見・要望事項

- ア 放課後子ども教室(放課後子どもプラン)推進事業については、福祉部局と十分に連携を図り、総合的な放課後対策事業の実施に努められたい。
- イ 青少年広場整備事業については、青少年会館跡地を青少年の野外活動、自然体験広場として整備を進め、平成 29 年度供用開始に向けて着々と進行中である。青少年広場へ向かう入口が狭いこと、野外炊飯場の位置など問題がないか、道路拡幅や近隣住民との考え方との相違はないか確認されたい。
- ウ 文化財及び歴史民俗資料、郷土資料等の保全・管理は、地域文化の保護・伝承に加え、観光資源の魅力の向上という面からも重要である。財政状況が厳しい中で困難もあるかとは思いますが、施設整備及び耐震化等について計画的に実施されるよう要望する。
- エ 図書館施設等の整備については、図書館整備構想策定業務委託を進めているが、すでに老朽化が進んでいる。利用者の利便性及び満足度の向上のための方策・構想による早期実現を要望する。

学校給食課

当課は、課長以下 67 人(うち休職者 2 人、市栄養士 1 人、調理師 19 人、県栄養士 4 人、臨時職員 37 人)で、管理スタッフ、西学校給食センター、南学校給食センター、高根学校給食センターにより組織されている。

(1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・学校給食に関する事務(調理業務、配膳業務、洗浄業務、物資発注・検収業務ほか)
- ・学校給食施設整備及び機器管理業務
- ・日常の食生活習慣の育成
- ・衛生思想の普及
- ・学校給食の合理的運営
- ・作業安全の確立

(2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
繰 入 金	2,614,000	0	0	0	0.0	—
諸 収 入	448,147,000	171,872,497	159,979,797	11,892,700	35.7	93.1

収入済額の主なものは、小学校給食納付金(現年度分) 97,088 千円、中学校給食納付金(現年度分) 60,534 千円である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	支 出 率
給 食 セ ン タ ー 運 営 費	775,585,000	246,333,961	529,251,039	31.8

※人件費を除く

事業別の執行状況は、臨時職員雇用経費(予算現額 64,537 千円、支出済額 26,243 千円、支出率 40.7%)、学校給食諸経費(予算現額 495,253 千円、支出済額 182,206 千円、支出率 36.8%)、施設管理費(予算現額 199,386 千円、支出済額 36,311 千円、支出率 18.2%)、施設整備費(予算現額 13,016 千円、支出済額 0 千円、支出率 0.0%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、臨時職員雇用経費の賃金 34,518 千円、学校給食諸経費の需用費—賄材料費 283,737 千円、委託料 27,337 千円、施設管理費の需用費—光熱水費 29,690 千円、償還金利息及び割引料 100,448 千円、委託料 13,000 千円である。

(3) 学校給食費の納付状況について

9月末日現在の小学校、中学校及び給食センター学校給食納付金の収納状況は、次のとおりである。

学校給食納付金の状況

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
小学校学校給食納付金	273,071,000	103,509,891	97,356,729	6,153,162	35.7	94.1
(現年度分)	272,771,000	98,071,623	97,088,357	983,266	35.6	99.0
(過年度分)	300,000	5,438,268	268,372	5,169,896	89.5	4.9
中学校学校給食納付金	170,103,000	66,762,451	61,009,133	5,753,318	35.9	91.4
(現年度分)	169,603,000	61,125,236	60,533,728	591,508	35.7	99.0
(過年度分)	500,000	5,637,215	475,405	5,161,810	95.1	8.4
給食センター学校給食納付金(現年度分)	4,823,000	1,486,155	1,499,935	△ 13,780	31.1	100.9
合 計	447,997,000	171,758,497	159,865,797	11,892,700	35.7	93.1

※給食センター学校給食納付金の収入未済額が負数であるのは、未調定のものがあるためである。

(4) 意見・要望事項

- ア 学校給食施設については計画的な整備を実施し、作業能率の向上、安全管理基準の徹底を図るとともに、効率的な運営に努められたい。
- イ 学校給食については、食の安全を確保しつつ、児童・生徒にとって楽しく魅力ある給食にするために、限られた経費の中で工夫されている。引き続き日常的な衛生管理、アレルギー食に係る対応等を徹底され、安全・安心な学校給食の実施に努められたい。
- ウ 学校給食納付金について、在学中は学校において収納を行い、卒業後の過年度分未納額は学校給食課で対応している。溜めてしまうと、納めるのはなかなか難しい。在学期間中にできる限り収納されることを望む。過年度分については、平成 9 年度分から未納額が生じている。学校によって件数、金額ともに隔たりがある。地域の差はあると思うが、公平性の意味から滞納分の縮減に努められたい。

教育委員会教育部(小学校・幼稚園)

1 監査の対象

玉穂小学校、印野小学校、高根小学校、原里西幼稚園、森之腰幼稚園

2 監査の結果

監査した結果、予算執行及び会計事務処理は適正に行われており、施設等の管理状況も概ね適正であった。指摘事項は見受けられなかった。また、軽微な指導事項については、その都度関係職員に対して改善を求めた。

(1) 予算の執行状況

各学校、幼稚園の平成27年度における予算の執行状況は、次のとおりである。

玉穂小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	3,459,000	996,350	28.8	2,462,650
学校運営経費	1,455,000	718,866	49.4	736,134
施設管理費	1,302,000	176,922	13.6	1,125,078
施設整備費	300,000	33,696	11.2	266,304
特別支援学級諸経費	402,000	66,866	16.6	335,134
教 育 振 興 費	141,000	89,714	63.6	51,286
合 計	3,600,000	1,086,064	30.2	2,513,936

印野小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	2,464,000	758,319	30.8	1,705,681
学校運営経費	1,184,000	469,028	39.6	714,972
施設管理費	1,059,000	256,659	24.2	802,341
施設整備費	180,000	29,160	16.2	150,840
特別支援学級諸経費	41,000	3,472	8.5	37,528
教 育 振 興 費	204,000	17,990	8.8	186,010
合 計	2,668,000	776,309	29.1	1,891,691

高根小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	2,168,000	839,157	38.7	1,328,843
学 校 運 営 経 費	1,278,000	704,717	55.1	573,283
施 設 管 理 費	692,000	57,367	8.3	634,633
施 設 整 備 費	171,000	73,872	43.2	97,128
特別支援学級諸経費	27,000	3,201	11.9	23,799
教 育 振 興 費	129,000	49,572	38.4	79,428
合 計	2,297,000	888,729	38.7	1,408,271

原里西幼稚園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
幼 稚 園 運 営 経 費	294,000	82,236	28.0	211,764
施 設 管 理 費	201,000	38,157	19.0	162,843
施 設 整 備 費	85,000	28,360	33.4	56,640
合 計	580,000	148,753	25.6	431,247

森之腰幼稚園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
幼 稚 園 運 営 経 費	425,000	196,606	46.3	228,394
施 設 管 理 費	184,000	9,180	5.0	174,820
施 設 整 備 費	100,000	42,940	42.9	57,060
合 計	709,000	248,726	35.1	460,274

(2)財産管理の状況

ア 施設等の管理

施設等については概ね適正に維持管理されていた。各学校・園とも定期的に点検を実施して状態を把握し、児童・生徒の安全確保に努められていた。

イ 備品等の管理

備品等について備品関係台帳及び寄付採納簿を審査した結果、概ね適正に管理されていた。

ウ 郵券等の管理

郵券及び郵券受払簿について書類審査と現品確認を実施した結果、正確に記帳され、適正に管理されていた。

(3)防災・防犯対策等に係る状況

ア 防災対策

防災対策については、地震・火災等を想定した防災訓練を年間計画に基づき実施し、防災意識の啓発が図られていた。また、「緊急時引き渡しカード」の作成や保護者への引き渡し訓練、小学校及び中学校が合同で児童引き渡し訓練を実施するなど対応がとられていた。

イ 防犯対策

防犯対策については、不審者の侵入に対する訓練を実施するなどの対応がとられていた。

(4)個人情報保護に係る状況

ア 個人情報保護

個人情報保護については、システム改修に伴い、教職員に貸与されている PC 等からはデータの取り出しができない(USB メモリ等の接続が制限される)など、情報漏洩への対策が取られていた。

(5)意見・要望事項

- ア 配当予算の縮減が進み困難もあるかとは思いますが、児童・生徒の不便や危険のないように、メリハリのある予算の調製と適正な執行に努められるよう望む。
また、事業の執行にあたり財産区及び地元法人等に多大なご協力を頂いているが、その有無により教育環境に地域的格差が生じないよう、引き続き平準化に努められたい。
- イ 防災対策、防犯対策については、今後も定期的に訓練を実施して意識の啓発を図り、緊急時に円滑な対応を取ることができるよう努めて頂きたい。初期消火が最も重要である。消防署に協力してもらい消火訓練も合わせて実施されたい。また、不審者対策については、警察並びに地域と連携して適切に対処されるよう望む。
- ウ 学校徴収金の未納・滞納者対策に早期に取り組まれていることは評価するところであり、今後も適切な収納対策に努めて頂きたい。
- エ 特別な支援が必要な園児・児童については、福祉部局と連携し、早期にまた一元的に対応されるよう情報共有の仕組みも含めて方策を検討されたい。
- オ 幼稚園における職員の配置について、中間年齢層の職員が少ないことほどの職場においても言えることだが、育児休暇の取得、発達障害児の補助等の要因も含め、正規職員に対して非正規職員が多い。また、原里西幼稚園については、園長が原里幼稚園との兼務になっている。教育現場における経験の蓄積や職員の資質向上に支障のないよう適切な人員配置に努められたい。

健康福祉部(保育園、こども園)

1 監査の対象

高根第1保育園、高根第2保育園、印野こども園

2 監査の結果

監査した結果、予算執行及び会計事務処理は適正に行われており、施設等の管理状況も概ね適正であった。指摘事項、指導事項はなかった。

(1) 予算の執行状況

保育園、こども園の平成27年度における配当予算の執行状況は、次のとおりである。

高根第1保育園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	1,654,119	540,419	32.7	1,113,700
保育所運営費	1,499,000	407,300	27.2	1,091,700
施設整備費	155,119	133,119	85.8	22,000
子ども家庭センター費	42,900	0	0.0	42,900
合 計	1,697,019	540,419	31.8	1,156,600

高根第2保育園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	1,478,740	508,451	34.4	970,289
保育所運営費	1,399,500	451,211	32.2	948,289
施設整備費	79,240	57,240	72.2	22,000
子ども家庭センター費	42,900	19,594	45.7	23,306
合 計	1,521,640	528,045	34.7	993,595

印野こども園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	3,034,000	626,955	20.7	2,407,045
保育所運営費	2,862,000	621,771	21.7	2,240,229
施設整備費	172,000	5,184	3.0	166,816
子ども家庭センター費	42,900	24,470	57.0	18,430
合 計	3,076,900	651,425	21.2	2,425,475

(2)財産管理の状況

ア 施設等の管理

施設等については概ね適正に維持管理されていた。各園とも定期的に点検を実施して状態を把握し、園児の安全確保に努められていた。

イ 備品等の管理

備品等について備品関係台帳等を審査した結果、概ね適正に管理されていた。

(3)防災・防犯対策等に係る状況

ア 防災対策

防災対策については、地震・火災等を想定した防災訓練を年間計画に基づき実施し、防災意識の啓発が図られていた。

イ 防犯対策

防犯対策については、不審者の侵入に対する訓練を実施するなどの対応がとられていた。

(4)意見・要望事項

ア 配当予算の縮減が進み困難もあるかとは思いますが、園児の不便や危険のないように、メリハリのある予算の調製と適正な執行に努められるよう望む。

また、事業の執行にあたり財産区及び地元法人等に多大なご協力をいただいているが、その有無により保育環境に地域格差が生じないよう、引き続き平準化に努められたい。

イ 防災対策、防犯対策については、保護者の関心が非常に大きい部分であるため、今後も定期的に訓練を実施して意識の啓発を図り、緊急時に円滑な対応を取ることができるよう努めていただきたい。また不審者対策については、警察並びに地域と連携して適切に対処されるよう望む。

ウ 火災への対応について、園児の避難が最優先ではあるが、職員による初期消火が必要となる場合もある。実際に火を消す消火訓練を実施するなど、実践力を高める方策を検討されたい。

エ アレルギーを持った園児への給食・おやつ等に係る対応は、引き続き厳に徹底されたい。

オ 児童虐待について、早期発見して対応したこともあったとのことであるが、今後も児童の様子に目を配り、大事に至る前の早期発見に努められたい。